

That's 市民力



発行：長崎市市民協働推進室 〒850-0022 長崎市馬町21-1 TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

THAT'S 市民力 10月号

伝習所の「未来」を考え
ました～50人ワークショ
ップ～

これって協働？～長崎ブリ
ックホールサポーター
～

28年度実施の事業が採択
～提案型協働事業2次審
査会&中間報告会～

市民活動団体と企業が未
来の長崎を語る～ランタ
ナ“ワクワク”大会議～

7つの「塾」が活動を報告
～長崎伝習所中間報告会
～

伝習所の「未来」を考えました～50人ワークショップ～

10月10日（土）、市立図書館多目的
ホールで、長崎伝習所の今後について考
える「50人ワークショップ」を開催し
ました。

このワークショッ
プは、今年で設立
30周年を迎える伝
習所がこれを機にさ
らに進化していくた



め、これまで伝習所に関わった皆さん
や、多くの市民の皆さんと一緒に伝習所
の「未来」を考えることで、新たな取り
組みを生み出すことを目的として開催し
たものです。

ワークショップでは、「10年後の長

崎の姿」を想像しながら、それに向けて
取り組みたいことを協議しました。

参加した皆さんからは、「子どもが主
体的に参加して長崎を学ぶ」「長崎の
リーダーを生み出す場をつくる」「斜面
地や洋館など長崎の良さを活用・発信す
る」といったアイデアが出されました。

今回のワークショップで出されたアイ
デアについては、長崎伝習所の運営委員
会を中心に組織されている検討会におい
て検討し、具体的
な事業化に向けて
取り組んでいくこ
ととしています。



これって協働？ ～長崎ブリックホールサポーター～

長崎ブリックホールで活躍している長
崎ブリックホールサポーターは、市の文
化振興事業を支援するボランティアとし
て、様々な活動を行っています。

主な内容は、市主催の文化事業の当日
スタッフや、ラウンジコンサートの運営
サポートなどです。また、8月に開催し
ている「ブリックホール探検隊」では、
事前準備や当日のガイドなど、サポー
ターが中心となって企画・運営します。

市民の皆さんにサポーターとして活躍
していただくことで、文化活動への理解
を深め、将来的に市民文化活動を担う人
材の育成を図ることができます。また、

ホールがより地域に密着した施設になる

とともに、サ
ポーター自身
の社会貢献・
生きがいつく
りにもつなが
ります。



ブリックホールサポーター

- ・市主催事業のスタッフ
- ・ラウンジコンサートのサポート
- ・サポーター企画の運営
- ・広報
- ・文書発送作業

長崎市（文化振興課）

- ・募集、登録
- ・活動費負担
- ・広報
- ・活動機会の提供

協働

- ・地域に密着した施設としての活動展開
- ・地域の芸術文化の振興
- ・サポーターの社会貢献・生きがいつくり
- ・文化活動への理解・活動を担う人材の育成

28年度実施の事業が採択 ～提案型協働事業2次審査会&中間報告会～

10月18日（土）、長崎市提案型協働事業の2次審査会及び中間報告会を開催しました。

この日は、平成28年度に実施する事業として1つの事業企画が2次審査会に臨み、平成27年度に実施中の2つの事業が中間報告を行ったところ、審査員からは事業の目的とそれに沿った事業実施の具体的な計画、経費についての質問や、事業を進める上での提案



などがありました。

審査の結果、次の事業が採択され、来年度の事業として実施される見込みとなりました。

【採択された事業】

■ 平成28年度実施見込みの事業

「絶滅危惧—長崎文化再生事業」

（団体）長崎町人町プロジェクト

（行政）まちなか事業推進室

■ 平成27年度実施中の事業

「長く元気で！応援事業」

（団体）ながさきダンカーズ倶楽部

（行政）高齢者すこやか支援課

「アクティブ世代のスポーツライフ支援事業」

（団体）NPO法人長崎ウェルネススポーツ研究センター

（行政）健康づくり課

市民活動団体と企業が未来の長崎を語る～ランタナ“ワクワク”大会議～

10月4日（日）、消防局5階講堂で、「出会う×つながる×動き出す ～未来の“ながさき”を語ろう～」をテーマに「ランタナ“ワクワク”大会議」を開催し、市民活動団体や企業の皆さん、長崎伝習所「ファシリテーター養成講座」の受講者など72名が参加しました。

前半は、アイスブレイクの後、グループに分かれて、「長崎のまちの好きなところ」について意見を交わしました。



後半は、前半で出た意見を踏まえながら、「楽

しい」「おいしい」「便利な」といったキーワードごとにグループを再編成して、長崎のまちがもっと魅力的になるための方法を話し合



い、その結果を「未来新聞」のかたちでまとめ、最後に参加者全員で共有しました。

参加者からは、「異業種の方々との交流の機会となった」「いろんな分野の方と話ができて楽しかった」といった感想が出されました。

7つの「塾」が活動を報告 ～長崎伝習所中間報告会～

10月23日（金）、長崎伝習所「塾」の中間報告会をメルカつきまちホールで開催し、運営委員、塾生や事務局員あわせて47名が参加しました。

報告会では、塾の1つ「わが町公園de元気塾」のリードでラジオ体操を実施。参加者全員で軽く体を動かした後、今年度活動している7つの塾からそれぞれ、これまでの活動状況とこれからの活動計画



について報告を行いました（「長崎検定塾～もっと長崎ば知ろう～」は事務局による



報告のみ）。

各塾の活動報告が終わるごとに、運営委員からこれからの活動内容についての質問やアドバイスを受けるとともに、グループに分かれた参加者同士が意見交換を行い、これからの塾活動をより充実させるための方法について考えました。

